

ハンセン病☆

ハンセン病は体の神経が麻痺したり、髪の毛が抜けたりという特徴がある病気です。かつて「らい」と呼ばれ、遺伝病という偏見によって患者や回復者たちを苦しめてきました。しかし、1873年、病原菌が発見され、感染症の病気であることが明らかになりました。しかも、伝染病ですが、昔が病弱で感染はめずらしく、発病は少ない病気です。さらに、1943年にプロミンという神効薬が開発され「治らない病気」から「治る病気」になりました。日本では1930年頃から、政府が患者らを強制的に隔離していきました。

一方、韓国では、日本の統治時代に強制隔離政策がありました。しかし、1960年代からは回復者の社会復帰のために、「定着村」がつくられはじめました。これは、ハンセン病への差別や偏見が回復者の社会復帰を困難にしていたため、集団で土地に入植し、農業や畜産で生計を立てていくとするものでした。現在も100近くの定着村がこっています。

中国は、1960年頃から患者を隔離はじめました。収容先是離れた病院や村でした。隔離政策は多利併用療法が開発された1982年には終りを迎え、その後は在宅治療が可能となりました。現在ではハンセン病元患者が住む病院や村は約600棟っています。



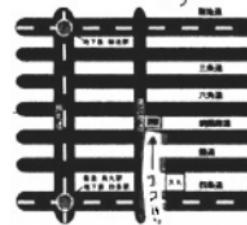
FIWCとは正式名称を“Friends International work camps”といいます。1953年より日本国内外でワークキャンプを行っています。現在、関東委員会、東海委員会、広島委員会があります。国内では1963年にハンセン病回復者がある施設で宿泊を拒否されたことを聞いたFIWCの学生達が誰でも泊まれる施設を作ろうと、奈良に自力で交流の家を建設し、関西委員会では現在もそこを拠点としています。ここ30年は主に韓国の定着村で、韓国・忠南大学KWCNの学生らとキャンプをしてきました。

3年前から中国のハンセン病回復者の定着村でもワークキャンプを行うようになりました。
②KWCN(Korean Work Camp for Hansen's disease) 韓農委(ジャナム)とも呼ばれている。

FIWCでは毎日定例会を行って活動についての話し合をしています。 キャンプについてもと知りたい方は定例会に来て下さいね

キャンプ説明会あります!!!

6月13日 IN 京都 < 京都市中京青少年活動センター *小会議室 A >
15:00 ~ 18:00

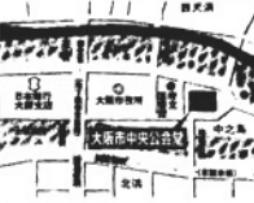


- ◇地下鉄「御池駅」下車
5番出口より徒歩5分
- ◇阪急「烏丸駅」地下鉄「四条駅」下車
20番出口より徒歩5分

何かあったらボクに連絡下さい。
水澤和日(みずかずわひのぶ)
mizukazu1003@hotmail.com
(5/27~6/1下見の為不在)



6月20日 IN 大阪 < 大阪市中央公会堂・第一会議室(地下) >
18:00 ~ 21:30



公共交通に来て下さい。

- ◇地下鉄「御堂筋線 淀屋橋」下車
1番出口より徒歩約5分
- ◇京阪電鉄「淀屋橋」下車 徒歩約5分
- ◇市営バス「淀屋橋(市役所)」下車 徒歩約3分

何かあったら末永に連絡下さい。
木橋本菜美
naminnie@hotmail.com

毎月奈良県にある交渉(むすび)の家で現役キャンバーや先輩キャンバーが集まり定例会を開催しています。必ずキャンパーの方の声を開けるチャンスです。一度遊びにきて下さい。
6月例会(日) 19:00 ~ 6月22日(日) 19:00 ~

交渉(むすび)の家の行き方
近鉄学園前駅下車、南出口からなら交通バス
“赤瀬山行き”奈良国際ゴルフ場下車徒歩3分
〒632-0042 奈良市大瀬町2-33
電話 0742-44-0776
FAX 0742-41-2251

